

(10) 經 濟 局

事務事業名 国際交流事業		予算額	85,594
局/部/課	経済局/商工観光部/観光国際課	〔要求と査定経過〕	
款/項/目	2款 総務費/1項 総務管理費/2目 国際交流費	要求	89,491
<事業の目的・内容> 多文化共生社会の実現と共に、世界に開かれた都市（まち）を目指すため、日本語教室などを実施し外国人市民が暮らしやすいまちづくりを進めると共に、交流の場を創出し相互理解を促進する、多文化共生・国際交流事業を実施します。 また、市民の国際的な視野を広げ、国際感覚の醸成を図るため、訪問団の派遣・受入などにより交流を促進する、海外都市交流事業を実施します。		財政局長	85,594
		市長	85,594
		査定区分	B
		前年度予算額	87,940
		増減	△ 2,346
査定の考え方	既存事業の実績等を踏まえ、所要額を精査しました。		
事務事業名 勤労者支援事業		予算額	135,541
局/部/課	経済局/商工観光部/労働政策課	〔要求と査定経過〕	
款/項/目	5款 労働費/1項 労働諸費/1目 労働諸費	要求	140,529
<事業の目的・内容> 勤労者が安心して働ける労働環境の実現を図るため、労働問題等に関する正しい認識と理解の啓発や、勤労者の職場定着促進を目的とした資格取得等をサポートする講座を実施します。 また、勤労者の生活安定を図るため、必要な住宅資金等を低利で融資するほか、勤労者の福祉向上を図るために実施される事業に対し、補助を行います。		財政局長	135,541
		市長	135,541
		査定区分	B
		前年度予算額	168,287
		増減	△ 32,746
査定の考え方	既存事業の実績等を踏まえ、所要額を精査しました。		
事務事業名 雇用対策推進事業		予算額	80,424
局/部/課	経済局/商工観光部/労働政策課	〔要求と査定経過〕	
款/項/目	5款 労働費/1項 労働諸費/1目 労働諸費	要求	91,827
<事業の目的・内容> 本市就労支援拠点施設である「ワークステーションさいたま」の運営を中心とした各種雇用施策を実施します。 また、市民の安定就労と市内中小企業の振興を図るため、ニートや子育て世代への各種就労支援を実施するとともに、中小企業等の人材確保支援を実施します。		財政局長	80,424
		市長	80,424
		査定区分	B
		前年度予算額	127,908
		増減	△ 47,484
査定の考え方	既存事業の実績等を踏まえ、所要額を精査しました。		
事務事業名 産業人材育成事業		予算額	9,885
局/部/課	経済局/商工観光部/労働政策課	〔要求と査定経過〕	
款/項/目	5款 労働費/1項 労働諸費/1目 労働諸費	要求	9,885
<事業の目的・内容> 地域経済を支える多様な産業人材の育成と活用を推進するため、市内小・中学生を対象に、実践的なビジネス体験を通じて、起業家精神や職業観の醸成を図る施策を実施します。 また、市内高校生を対象に、市内企業へのインターンシップ等を通じて、高度な知識・技術の習得や、一層の職業観・勤労観の育成を図る施策を実施します。		財政局長	9,885
		市長	9,885
		査定区分	A
		前年度予算額	9,705
		増減	180
査定の考え方	所管局の要求どおり計上しました。		

〔査定区分〕 A:要求どおり B:査定率(査定/要求)80%~100%未満 C:査定率60%~80% D:査定率40%~60% E:査定率40%未満
 ※ 市長査定終了後、効率的な予算執行等の観点から他局等に予算を移管した場合、市長査定額と最終予算額が異なります。

(一般会計)

(単位：千円)

事務事業名 農業政策推進事業		予算額	49,917
局/部/課	経済局/農業政策部/農業政策課	〔要求と査定経過〕	
款/項/目	6款 農林水産業費/1項 農業費/3目 農業振興費	予算書P. 143	要求 51,105
<事業の目的・内容> 特色ある都市農業を持続・発展させるために、さいたま市都市農業の振興に関する条例により策定した都市農業基本指針（さいたま市農業振興ビジョン）に基づき、農業経営の安定、市民・社会ニーズに対応する都市農業施策や担い手の育成・確保に対する取組を実施します。		財政局長	49,917
		市長	49,917
		査定区分	B
		前年度予算額	33,403
		増減	16,514
査定の考え方	既存事業の実績等を踏まえ、所要額を精査しました。		
事務事業名 農業経営支援事業		予算額	75,601
局/部/課	経済局/農業政策部/農業政策課	〔要求と査定経過〕	
款/項/目	6款 農林水産業費/1項 農業費/3目 農業振興費	予算書P. 143	要求 112,543
<事業の目的・内容> 市内の農業振興を図るため、地産地消の推進及び農業の効率的な経営の推進により、安全・安心な農産物の生産とその消費の拡大に向けた取組を支援します。		財政局長	75,601
		市長	75,601
		査定区分	C
		前年度予算額	69,148
		増減	6,453
査定の考え方	実施時期、規模等事業内容を精査しました。		
事務事業名 水田農業経営確立対策事業		予算額	4,945
局/部/課	経済局/農業政策部/農業政策課	〔要求と査定経過〕	
款/項/目	6款 農林水産業費/1項 農業費/3目 農業振興費	予算書P. 143	要求 4,945
<事業の目的・内容> 地域の需要に応じた米づくりと良好な水田環境の保全を図りながら、米の需給調整を行うとともに、消費者の期待に応える産地確立の取組を支援し、経営所得安定対策を推進します。		財政局長	4,945
		市長	4,945
		査定区分	A
		前年度予算額	4,939
		増減	6
査定の考え方	所管局の要求どおり計上しました。		
事務事業名 畜産事業		予算額	3,043
局/部/課	経済局/農業政策部/農業政策課	〔要求と査定経過〕	
款/項/目	6款 農林水産業費/1項 農業費/3目 農業振興費	予算書P. 143	要求 3,043
<事業の目的・内容> 安全・安心な畜産物の需要に対応するため、防疫・公害防止・団体育成等の取組を支援し、周辺環境と調和した畜産業の振興を推進します。		財政局長	3,043
		市長	3,043
		査定区分	A
		前年度予算額	3,065
		増減	△ 22
査定の考え方	所管局の要求どおり計上しました。		

〔査定区分〕 A:要求どおり B:査定率(査定/要求)80%~100%未満 C:査定率60%~80% D:査定率40%~60% E:査定率40%未満
 ※ 市長査定終了後、効率的な予算執行等の観点から他局等に予算を移管した場合、市長査定額と最終予算額が異なります。

(一般会計)

(単位：千円)

事務事業名 農業環境整備事業		予算額	291,626
局/部/課	経済局/農業政策部/農業環境整備課	〔要求と査定経過〕	
款/項/目	6款 農林水産業費/1項 農業費/4目 農地費	予算書P. 145	要求 372,518
<事業の目的・内容> 農業振興地域整備計画に基づき、農用地等の保全と有効利用を推進します。また、農用地の高度利用と生産性を高めるため、土地基盤整備や未整備の用排水路等の整備・補修を行い、地域の農業環境整備を推進します。		財政局長	291,626
		市長	291,626
		査定区分	C
		前年度予算額	283,243
		増減	8,383
査定の考え方	実施時期・箇所等事業内容を精査するとともに、既存事業の実績等を踏まえ、所要額を精査しました。		
事務事業名 農業者トレーニングセンター管理運営事業		予算額	54,404
局/部/課	経済局/農業政策部/農業者トレーニングセンター	〔要求と査定経過〕	
款/項/目	6款 農林水産業費/1項 農業費/5目 農業園芸センター費	予算書P. 145	要求 54,396
<事業の目的・内容> 苗木生産の技術指導や各種農業施設の活用により、地域農業の振興及び農家経営の安定化を図ります。また、市民の「農」に関する多様なニーズに対応するため、農業と市民の交流の場を設け、農コミュニティを推進します。		財政局長	54,404
		市長	54,404
		査定区分	A
		前年度予算額	55,361
		増減	△ 957
査定の考え方	所管局の要求どおり計上しました。 また、臨時職員賃金の改定を踏まえ、所要額を計上しました。		
事務事業名 見沼グリーンセンター管理運営事業		予算額	103,523
局/部/課	経済局/農業政策部/見沼グリーンセンター	〔要求と査定経過〕	
款/項/目	6款 農林水産業費/1項 農業費/5目 農業園芸センター費	予算書P. 145	要求 106,284
<事業の目的・内容> 農業振興を目的に、野菜・果樹等の試作栽培・展示、優良種苗の増殖・普及、土壌診断、援農ボランティアの育成を行うほか、市民の「農」に関する多様なニーズに対応するため、市民農園の貸出し、体験教室等を実施します。さらに、市民の森・見沼グリーンセンターの各施設の維持・貸出しを行います。		財政局長	103,523
		市長	103,523
		査定区分	B
		前年度予算額	99,570
		増減	3,953
査定の考え方	事業内容を精査しました。		
事務事業名 見沼グリーンセンター施設整備事業		予算額	4,332
局/部/課	経済局/農業政策部/見沼グリーンセンター	〔要求と査定経過〕	
款/項/目	6款 農林水産業費/1項 農業費/5目 農業園芸センター費	予算書P. 145	要求 20,477
<事業の目的・内容> 見沼グリーンセンター本館、市民の森、指導農場及び春おか広場に係る施設の保全管理を行います。		財政局長	4,332
		市長	4,332
		査定区分	E
		前年度予算額	287,001
		増減	△ 282,669
査定の考え方	実施時期・箇所等事業内容を精査しました。		

〔査定区分〕 A:要求どおり B:査定率(査定/要求)80%~100%未満 C:査定率60%~80% D:査定率40%~60% E:査定率40%未満
 ※ 市長査定終了後、効率的な予算執行等の観点から他局等に予算を移管した場合、市長査定額と最終予算額が異なります。

(一般会計)

(単位：千円)

事務事業名 大宮花の丘農林公苑管理運営事業		予算額 94,032
局/部/課	経済局/農業政策部/見沼グリーンセンター	[要求と査定経過]
款/項/目	6款 農林水産業費/1項 農業費/5目 農業園芸センター費 予算書P. 145	要求 94,032
<事業の目的・内容> 都市農業に対する理解を深めるとともに、地域農業の振興及びふるさと環境の創設を図り、また、四季折々の花々を咲かせ、市民の憩いの場・安らぎの場を提供するとともに、公苑利用者が安全かつ快適に施設を利用できるよう維持管理を行います。		財政局長 94,032
		市長 94,032
		査定区分 A
		前年度予算額 94,032
		増減 0
査定の考え方	所管局の要求どおり計上しました。	
事務事業名 大宮花の丘農林公苑施設整備事業		予算額 1,672
局/部/課	経済局/農業政策部/見沼グリーンセンター	[要求と査定経過]
款/項/目	6款 農林水産業費/1項 農業費/5目 農業園芸センター費 予算書P. 145	要求 35,380
<事業の目的・内容> 大宮花の丘農林公苑、緑のふるさとセンター及び花の食品館に係る施設の保全管理を行います。		財政局長 1,672
		市長 1,672
		査定区分 E
		前年度予算額 21,557
		増減 △ 19,885
査定の考え方	事業手法、実施時期・箇所等事業内容を精査しました。	
事務事業名 食肉中央卸売市場及びと畜場事業特別会計繰出金		予算額 228,658
局/部/課	経済局/農業政策部/農業政策課	[要求と査定経過]
款/項/目	6款 農林水産業費/1項 農業費/6目 市場及びと畜場費 予算書P. 147	要求 238,343
<事業の目的・内容> 食肉中央卸売市場及びと畜場事業特別会計に対して、特別会計の歳入不足を補うために、一般会計から繰出しを行います。		財政局長 228,658
		市長 228,658
		査定区分 B
		前年度予算額 171,257
		増減 57,401
査定の考え方	事業手法、実施時期・箇所等事業内容を精査しました。	
事務事業名 商工施策管理事業		予算額 64,725
局/部/課	経済局/商工観光部/経済政策課	[要求と査定経過]
款/項/目	7款 商工費/1項 商工費/1目 商工総務費 予算書P. 147	要求 69,862
<事業の目的・内容> 局・部・課、区役所及び関係団体との調整等の各種事務や施策立案に必要な調査・発信を行い、商工施策の円滑な推進を図ります。		財政局長 69,862
		市長 64,725
		査定区分 B
		前年度予算額 33,321
		増減 31,404
査定の考え方	実施時期・箇所等事業内容を精査しました。	

[査定区分] A:要求どおり B:査定率(査定/要求)80%~100%未満 C:査定率60%~80% D:査定率40%~60% E:査定率40%未満
 ※ 市長査定終了後、効率的な予算執行等の観点から他局等に予算を移管した場合、市長査定額と最終予算額が異なります。

(一般会計)

(単位：千円)

事務事業名 商工会議所補助事業		予算額 65,000
局/部/課	経済局/商工観光部/経済政策課	〔要求と査定経過〕
款/項/目	7款 商工費/1項 商工費/2目 商工振興費	予算書P. 147
<事業の目的・内容> さいたま商工会議所が行う事業のうち、市内商工業の振興を目的とし、本市の商工業関連施策の充実に結び付く事業に対し、その経費の一部について補助金を交付します。		要求 65,000
		財政局長 65,000
		市長 65,000
		査定区分 A
		前年度予算額 65,000
		増減 0
査定の考え方	所管局の要求どおり計上しました。	
事務事業名 中小企業支援事業		予算額 241,944
局/部/課	経済局/商工観光部/経済政策課	〔要求と査定経過〕
款/項/目	7款 商工費/1項 商工費/2目 商工振興費	予算書P. 147
<事業の目的・内容> 中小企業の経営基盤強化、販路開拓や創業支援のため、公益財団法人さいたま市産業創造財団と連携し、相談対応、個別支援、セミナー等による総合的支援を実施します。		要求 270,109
		財政局長 241,944
		市長 241,944
		査定区分 B
		前年度予算額 240,178
		増減 1,766
査定の考え方	既存事業の実績等を踏まえ、所要額を精査しました。	
事務事業名 中小企業資金融資事業		予算額 12,443,700
局/部/課	経済局/商工観光部/経済政策課	〔要求と査定経過〕
款/項/目	7款 商工費/1項 商工費/2目 商工振興費	予算書P. 147
<事業の目的・内容> 市内において事業を営む中小事業者及び創業者に対し、経営の安定及び向上に必要な資金の融資あっせんを行い、中小企業の振興を図ります。		要求 12,459,255
		財政局長 12,443,700
		市長 12,443,700
		査定区分 B
		前年度予算額 13,038,142
		増減 △ 594,442
査定の考え方	既存事業の実績等を踏まえ、所要額を精査しました。	
事務事業名 計量事務事業		予算額 5,271
局/部/課	経済局/商工観光部/経済政策課	〔要求と査定経過〕
款/項/目	7款 商工費/1項 商工費/2目 商工振興費	予算書P. 147
<事業の目的・内容> 消費者の利益保護を図るため、計量法に基づき、特定計量器の定期検査、商品量目等の立入検査及び適正計量管理事業所等への指導・監督を行います。また、計量制度の理解を深めるための普及啓発を行います。		要求 5,271
		財政局長 5,271
		市長 5,271
		査定区分 A
		前年度予算額 5,351
		増減 △ 80
査定の考え方	所管局の要求どおり計上しました。	

〔査定区分〕 A:要求どおり B:査定率(査定/要求)80%~100%未満 C:査定率60%~80% D:査定率40%~60% E:査定率40%未満
 ※ 市長査定終了後、効率的な予算執行等の観点から他局等に予算を移管した場合、市長査定額と最終予算額が異なります。

(一般会計)

(単位：千円)

事務事業名 産業振興会館管理運営事業		予算額	15,283
局/部/課	経済局/商工観光部/経済政策課	〔要求と査定経過〕	
款/項/目	7款 商工費/1項 商工費/2目 商工振興費	予算書P. 147	要求 15,283
<事業の目的・内容> 地域産業の振興及び中小企業の育成を図るため、産業振興会館の利用者が安全かつ快適に施設を利用できるよう、諸設備等の維持管理を行います。		財政局長	15,283
		市長	15,283
		査定区分	A
		前年度予算額	15,632
		増減	△ 349
査定の考え方	所管局の要求どおり計上しました。		
事務事業名 産業文化センター管理運営事業		予算額	139,563
局/部/課	経済局/商工観光部/経済政策課	〔要求と査定経過〕	
款/項/目	7款 商工費/1項 商工費/2目 商工振興費	予算書P. 147	要求 229,934
<事業の目的・内容> 市内産業の振興、市民文化の向上及び福祉の増進を図るため、産業文化センターの利用者が安全かつ快適に施設を利用できるよう、諸設備等の維持管理を行います。		財政局長	139,563
		市長	139,563
		査定区分	C
		前年度予算額	29,209
		増減	110,354
査定の考え方	実施時期・箇所等事業内容を精査しました。		
事務事業名 CSR活動促進事業		予算額	16,437
局/部/課	経済局/商工観光部/経済政策課	〔要求と査定経過〕	
款/項/目	7款 商工費/1項 商工費/2目 商工振興費	予算書P. 147	要求 30,319
<事業の目的・内容> CSR（企業の社会的責任）に取り組む市内中小企業等を認証することで、CSR活動の促進を図り、市内中小企業の安定的な存続を支援します。		財政局長	16,437
		市長	16,437
		査定区分	D
		前年度予算額	14,271
		増減	2,166
査定の考え方	事業手法等事業内容を精査しました。		
事務事業名 広域連携推進事業		予算額	311,842
局/部/課	経済局/商工観光部/経済政策課	〔要求と査定経過〕	
款/項/目	7款 商工費/1項 商工費/2目 商工振興費	予算書P. 147	要求 381,986
<事業の目的・内容> 新幹線6路線の結節点という拠点性を活かし、東日本地域の地方創生を成し遂げるため、交流人口の拡大や経済活動促進のための事業を実施します。		財政局長	311,842
		市長	311,842
		査定区分	B
		前年度予算額	93,374
		増減	218,468
査定の考え方	事業手法、実施時期・箇所等事業内容を精査するとともに、既存事業の実績等を踏まえ、所要額を精査しました。		

〔査定区分〕 A:要求どおり B:査定率(査定/要求)80%~100%未満 C:査定率60%~80% D:査定率40%~60% E:査定率40%未満
 ※ 市長査定終了後、効率的な予算執行等の観点から他局等に予算を移管した場合、市長査定額と最終予算額が異なります。

(一般会計)

(単位：千円)

事務事業名 企業誘致等推進事業		予算額	266,932
局/部/課	経済局/商工観光部/産業展開推進課	〔要求と査定経過〕	
款/項/目	7款 商工費/1項 商工費/2目 商工振興費	要求	360,444
<事業の目的・内容> 「さいたま市企業誘致基本方針」に基づき、本市の優位性を生かした企業誘致活動を実施し、財政基盤の強化、雇用機会の創出、地域経済の活性化を図ります。 また、市内立地企業の継続と計画的な企業誘致を図るため、官民連携による新たな産業集積拠点を創出します。		財政局長	357,032
		市長	266,932
		査定区分	C
		前年度予算額	218,563
		増減	48,369
査定の考え方	事業手法、実施時期・箇所等事業内容を精査するとともに、既存事業の実績等を踏まえ、所要額を精査しました。		
事務事業名 イノベーション推進事業		予算額	10,462
局/部/課	経済局/商工観光部/産業展開推進課	〔要求と査定経過〕	
款/項/目	7款 商工費/1項 商工費/2目 商工振興費	要求	14,980
<事業の目的・内容> さいたま市における研究開発型企業の集積とイノベーションの創出を図るため市内企業の研究開発と実証実験の取組を支援します。		財政局長	10,462
		市長	10,462
		査定区分	C
		前年度予算額	16,819
		増減	△ 6,357
査定の考え方	既存事業の実績等を踏まえ、所要額を精査しました。		
事務事業名 新産業育成支援事業		予算額	143,759
局/部/課	経済局/商工観光部/産業展開推進課	〔要求と査定経過〕	
款/項/目	7款 商工費/1項 商工費/2目 商工振興費	要求	186,848
<事業の目的・内容> 地域に集積する研究開発型ものづくり企業に対し、企業認証支援、国際技術交流推進、医療ものづくり都市構想推進などにより、競争力強化や海外市場の開拓、新規事業分野の開拓につながる支援を実施します。		財政局長	143,759
		市長	143,759
		査定区分	C
		前年度予算額	136,030
		増減	7,729
査定の考え方	既存事業の実績等を踏まえ、所要額を精査しました。		
事務事業名 産学連携推進事業		予算額	173,538
局/部/課	経済局/商工観光部/産業展開推進課	〔要求と査定経過〕	
款/項/目	7款 商工費/1項 商工費/2目 商工振興費	要求	174,618
<事業の目的・内容> イノベーション創出による産業競争力の強化を実現するため、市内企業の産学連携を推進します。		財政局長	173,538
		市長	173,538
		査定区分	B
		前年度予算額	199,759
		増減	△ 26,221
査定の考え方	既存事業の実績等を踏まえ、所要額を精査しました。		

〔査定区分〕 A:要求どおり B:査定率(査定/要求)80%~100%未満 C:査定率60%~80% D:査定率40%~60% E:査定率40%未満
※ 市長査定終了後、効率的な予算執行等の観点から他局等に予算を移管した場合、市長査定額と最終予算額が異なります。

(一般会計)

(単位：千円)

事務事業名 産業交流推進事業		予算額	22,500
局/部/課	経済局/商工観光部/産業展開推進課	〔要求と査定経過〕	
款/項/目	7款 商工費/1項 商工費/2目 商工振興費	予算書P. 147	要求 31,058
<事業の目的・内容> 地域産業の活力を高め、広く事業機会の拡大を図るため、オープンイノベーションのビジネスマッチングを推進します。		財政局長	22,500
		市長	22,500
		査定区分	C
		前年度予算額	23,030
		増減	△ 530
査定の考え方	事業手法、実施時期・箇所等事業内容を精査しました。		
事務事業名 商工業振興事業		予算額	33,620
局/部/課	経済局/商工観光部/商業振興課	〔要求と査定経過〕	
款/項/目	7款 商工費/1項 商工費/2目 商工振興費	予算書P. 147	要求 38,348
<事業の目的・内容> 市内の商工業の振興のため、伝統産業活性化事業やさいたまスイーツ等プロモーション事業を実施するとともに、商工業団体に対し、補助を行います。		財政局長	33,620
		市長	33,620
		査定区分	B
		前年度予算額	28,570
		増減	5,050
査定の考え方	実施時期・箇所等事業内容を精査しました。		
事務事業名 商店街振興事業		予算額	156,195
局/部/課	経済局/商工観光部/商業振興課	〔要求と査定経過〕	
款/項/目	7款 商工費/1項 商工費/2目 商工振興費	予算書P. 147	要求 165,217
<事業の目的・内容> 商業等振興審議会において、本市における商業等の振興に関する重要な施策を審議するとともに、商店街等の活性化やにぎわいの創出を図るため、各種補助を行います。		財政局長	156,195
		市長	156,195
		査定区分	B
		前年度予算額	160,102
		増減	△ 3,907
査定の考え方	事業手法、実施時期・箇所等事業内容を精査するとともに、既存事業の実績等を踏まえ、所要額を精査しました。		
事務事業名 大規模小売店舗立地事務事業		予算額	577
局/部/課	経済局/商工観光部/商業振興課	〔要求と査定経過〕	
款/項/目	7款 商工費/1項 商工費/2目 商工振興費	予算書P. 147	要求 577
<事業の目的・内容> 大規模小売店舗立地法に基づく大規模小売店舗設置者からの届出に対して、審議会における専門的知識をもつ学識経験者の答申を踏まえ、意見・勧告を行います。		財政局長	577
		市長	577
		査定区分	A
		前年度予算額	528
		増減	49
査定の考え方	所管局の要求どおり計上しました。		

〔査定区分〕 A:要求どおり B:査定率(査定/要求)80%~100%未満 C:査定率60%~80% D:査定率40%~60% E:査定率40%未満
 ※ 市長査定終了後、効率的な予算執行等の観点から他局等に予算を移管した場合、市長査定額と最終予算額が異なります。

(一般会計)

(単位：千円)

事務事業名 観光団体運営補助事業		予算額	368,875
局/部/課	経済局/商工観光部/観光国際課	〔要求と査定経過〕	
款/項/目	7款 商工費/1項 商工費/3目 観光費	予算書P. 149	要求 402,101
<事業の目的・内容> 各種観光団体等に対し、イベント開催経費や、大宮盆栽をはじめとする本市の地域資源のPR等に要する経費の一部を補助することにより、本市の観光事業の振興及び観光団体の育成を図ります。		財政局長	372,151
		市長	372,151
		査定区分	B
		前年度予算額	450,034
		増減	△ 81,159
査定の考え方	事業手法、実施時期・箇所等事業内容を精査するとともに、既存事業の実績等を踏まえ、所要額を精査しました。		
事務事業名 さいたま市花火大会事業		予算額	108,000
局/部/課	経済局/商工観光部/観光国際課	〔要求と査定経過〕	
款/項/目	7款 商工費/1項 商工費/3目 観光費	予算書P. 149	要求 128,630
<事業の目的・内容> 市民にふれあいの場を提供するとともに、市民の交流と親睦を目的として花火大会を開催しているさいたま市花火大会実行委員会に対し、事業運営費の一部についての補助を行います。 また、政令指定都市移行15周年を祝う花火大会の事業運営費の一部についても補助を行います。		財政局長	121,000
		市長	108,000
		査定区分	B
		前年度予算額	51,000
		増減	57,000
査定の考え方	事業手法、実施時期・箇所等事業内容を精査するとともに、既存事業の実績等を踏まえ、所要額を精査しました。		
事務事業名 観光推進対策事業		予算額	59,205
局/部/課	経済局/商工観光部/観光国際課	〔要求と査定経過〕	
款/項/目	7款 商工費/1項 商工費/3目 観光費	予算書P. 149	要求 108,422
<事業の目的・内容> 各種観光団体や東日本連携都市と連携しながら、市内の観光資源等を国内外に積極的にPRすることにより、本市への誘客を促進し、地域経済の活性化を図ります。また、開催地域への高い経済効果をもたらすMICEの誘致活動を展開します。		財政局長	67,919
		市長	59,257
		査定区分	D
		前年度予算額	82,736
		増減	△ 23,531
査定の考え方	事業手法、実施時期・箇所等事業内容を精査するとともに、既存事業の実績等を踏まえ、所要額を精査しました。		
事務事業名 災害復旧費（農業環境整備課）		予算額	3
局/部/課	経済局/農業政策部/農業環境整備課	〔要求と査定経過〕	
款/項/目	11款 災害復旧費/1項 農林水産施設災害復旧費/1目 農林水産施設災害復旧費	予算書P. 195	要求 3
<事業の目的・内容> 災害時における農業施設等の復旧を速やかに行うことにより、農業生産基盤の維持を図ります。		財政局長	3
		市長	3
		査定区分	A
		前年度予算額	3
		増減	0
査定の考え方	所管局の要求どおり計上しました。		

〔査定区分〕 A:要求どおり B:査定率(査定/要求)80%~100%未満 C:査定率60%~80% D:査定率40%~60% E:査定率40%未満
 ※ 市長査定終了後、効率的な予算執行等の観点から他局等に予算を移管した場合、市長査定額と最終予算額が異なります。

(特別会計)

(単位：千円)

会計名 食肉中央卸売市場及びと畜場事業特別会計			予算額	381,000
局/部/課	経済局/農業政策部/食肉中央卸売市場・と畜場	予算書P. 383	〔要求と査定経過〕	
<事業の目的・内容> 食肉の公正かつ安定的な取引の確保と流通過程の合理化を図り、安全で安心な食肉を安定的に供給し続けるため、施設整備や流通環境の変化に柔軟に対応できる市場として、公共的、社会的使命を果たします。			要求	390,685
			財政局長	381,000
			市長	381,000
			査定区分	B
			前年度予算額	357,000
			増減	24,000
査定の考え方	事業手法、実施時期・箇所等事業内容を精査しました。			

〔査定区分〕 A:要求どおり B:査定率(査定/要求)80%~100%未満 C:査定率60%~80% D:査定率40%~60% E:査定率40%未満
 ※ 市長査定終了後、効率的な予算執行等の観点から他局等に予算を移管した場合、市長査定額と最終予算額が異なります。